

# 神奈川県フットサルリーグ2005

## 1部・2部リーグ大会要項

大会名称：神奈川県フットサルリーグ2005

主催：（社）神奈川県サッカー協会

主管：（社）神奈川県サッカー協会フットサル委員会

協賛：株式会社モルテン

開催期日：2005年5月～2006年2月

会場：神奈川県内体育館

- 参加資格：
- 1) 平成17年度の(財)日本サッカー協会及び(社)神奈川県サッカー協会フットサル委員会のフットサル登録を完了したチームで、15歳以上(1990年4月1日以前生まれ)の選手で構成されていること。
  - 2) チームを構成する選手は、平成17年度(財)日本サッカー協会のフットサル個人登録及び平成17年度(社)神奈川県サッカー協会フットサル委員会のフットサル個人登録を完了していること。
  - 3) 登録選手は、延べ24人以内とする。  
尚、外国籍選手は、登録4名までとし、試合中同時にピッチ内に2名を越えて出場してはならない。
  - 4) 女性の登録を認める。
  - 5) チームを構成する選手の7割以上が神奈川県に在住、在勤又は在学のいずれかであること。
  - 6) (社)神奈川県サッカー協会認定のフットサル4級以上の審判員を必ず2名以上帯同していること。
  - 7) 選手及び役員は、他の都道府県リーグ及び上位リーグとの二重登録は認めない。
  - 8) 神奈川県フットサルリーグ2004の1部・2部残留チーム及び2部リーグ昇格決定戦の上位チームであること。
  - 9) 参加チームは、傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。

- ユニフォーム：
- 1) 大会登録後の背番号及びユニフォーム色・デザイン等の変更については、(財)日本サッカー協会登録変更承認を得た場合のみこれを認める。
  - 2) ユニフォームの広告表示は、(財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合のみこれを認める。  
(申請料は、¥10,500、申請用紙は県サッカー協会にある。)
  - 3) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は、フィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも正のほかに、副として正と異なる色彩のユニフォームを参加申込書及びフットサル大会登録票に記載し、必ず携行すること。  
尚、細部は、ユニフォーム規程(改訂版)を参照。
  - 4) 審判と同一又は類似(紺色等)のユニフォームは用いることができない。ゴールキーパーについても同様である。また、汗により変色して審判と同一又は類似(紺色等)となるユニフォームも用いることができない。
  - 5) ゴールキーパーがトラウザー(スウェット)を着用する場合は、ゴールキーパーの正・副のショーツと同色のものとする。
  - 6) 背番号は、本大会登録票に記載されたその競技者固有の番号を着用するユニフォームにつけなければならない。(1番から24番の通し番号が望ましい)

- 競技規定：
- 1) 平成17年度(財)日本サッカー協会発行の「フットサル競技規則」及び決定事項による。
  - 2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場することはできない。それ以降の処置についてはフットサル委員会規律委員会で決定する。
  - 3) 本大会中に警告を3回受けた選手は、次の1試合に出場できない。  
尚、「競技規則：2)3)項」で示す出場停止者は、如何なる場合においてもベンチ入りを認めない。

- 4) 競技時間は、前後半20分（プレーイングタイム）ハーフタイム5分とする。
- 5) ピッチサイズは、原則として40から30m×18から20mとする。
- 6) 使用球は、(財)日本サッカー協会フットサル公認球を使用する。  
尚、試合球は、運営委員会が準備する。
- 7) シューズは、スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない。  
(靴底はアメ色若しくは、ノンマーキング表示が確認できるもののみ使用可)
- 8) 試合開始60分前に両チーム責任者・審判とのマネージャーズミーティングを大会本部において行う。その際、メンバー表を提出し、登録選手及びユニフォームのチェックを行う。  
尚、マネージャーズミーティング後のメンバー及びユニフォームの変更は認めない。
- 9) ゴールキーパーのユニフォームについては、フィールドプレーヤーとしてプレーしていた競技者がゴールキーパーとしてプレーする場合は、ゴールキーパーのユニフォームと同色・同デザインであること。  
但し、背番号等は本大会登録票に登録した競技者固有の背番号を付けること。  
尚、ケガや退場処分等の突発的なやむを得ない状況で、交代要員のゴールキーパーが不在又は準備が整っていない場合に限り、主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。
- 10) ベンチに着席できる人数は、本大会登録票に登録され、試合前に提出したメンバー票に記載された交代選手7名及び役員4名を含めた11名を上限とする。
- 11) 未登録・未エントリー及び二重登録が判明したチームは、当該試合を負けとし、その後の処置についてはフットサル委員会の規律委員会で決定する。  
尚、得点は、「競技方法：3)項」に準じる。
- 12) 試合開始前、審判が両チームの当該試合に出場する選手を、(社)神奈川県サッカー協会フットサル委員会登録選手証により確認する。
- 13) (財)日本サッカー協会フットサル選手証及び(社)神奈川県サッカー協会フットサル委員会登録選手証を所持していない選手は、試合に出場できない。

競技方法：1) 1部及び2部は、総当たり1回のリーグ戦を実施し、優勝以下第12位まで決定する。

2) 各リーグの順位は、総勝ち点・得失点差・総得点の順で決定する。  
(勝ち点=3点・引き分け=1点・負け=0点・不戦敗=-1点)  
但し、順位が決定しない場合は、当該チームの勝敗で順位を決定する。  
尚、決しない場合は抽選とする。

3) 放棄試合が発生した場合、不戦勝チームに得点3点を、不戦敗チームに得点0点を付す。

運営方法：各チームから1名の運営委員を選出し、運営委員会を構成し、リーグ当日の運営にあたる。

審判：1) 1部リーグは、主審・第2審判ともに協会派遣審判員が行う。  
2) 2部リーグは、主審を協会派遣審判員が行い、第2審判を帯同審判(1・2部の有資格者)が行う。  
3) オフィシャルは、5名(オフィシャル3名、ボールパーソン2名)で行う。

登録変更：1) チーム名称の変更は、大会登録時に行うこと。  
2) チーム名称の変更は、大会登録時に下記の条件を満たしているものに限り、認められる。  
代表者が前年度と同じであること。  
前年度の登録選手が8割以上いること。  
チーム名称の変更理由が明確であること。  
3) 選手の追加、削除、移籍及びユニフォームの変更は、試合の前日までに神奈川県サッカー協会事務所において終了していること。

リーグ規則：1) 大会要項に違反、その他不都合な行為があった場合は、規律委員会に諮り、その選手又はチームの処分を決定する。  
2) 運営担当チームは、当日のピッチ作りから試合運営・会場撤収までの責任を持って行う。

- 3) ボールを使っている練習は、ピッチ以外では禁止する。
- 4) 各チームは、ゴミを持ち帰る。(会場に残った物は、運営担当チームが持ち帰る)
- 5) 最終ゲームのチームは、会場撤収を行うこと。
- 6) マネージャーズミーティングに欠席又は30分以上の遅刻については、不戦敗とする。
- 7) マネージャーズミーティングの遅刻については、30分以前までに実施した場合、試合を行うことができる。但し、当該試合に勝利の場合2点を、引き分けの場合0点を、負けの場合-1点をそれぞれ勝ち点とする。
- 8) 試合の成立人数は、試合開始時(審判によるメンバーチェック)に5名とする。
- 9) 競技開始時(審判によるメンバーチェック)に不在の者は、ベンチ入りを認めない。
- 10) 審判及びオフィシャルに遅刻又は放棄したチームは、勝ち点-1を課する。
- 11) 役員は4名とする。ベンチ入り役員については、当日試合出場しない選手は、役員としてベンチ入りできる。但しメンバー票に役員として記載すること。
- 12) チームに所属している選手及びスタッフは、他のチームのベンチに入ることとはできない。
- 13) 1部上位2チームは、関東リーグ参入戦出場の義務を負う。
- 14) 1部上位チームは、次年度(平成18年度)全日本選手権神奈川予選のシード権が与えられる。
- 15) 昇降格は、別紙の昇降格規定に基づいて行う。また、入替戦は、別紙の入替戦要項に基づいて行う。
- 16) 傷病手当については、チームの責任において処置すること。